



「わくわく ドキドキ 笑顔いっぱい」滑石小!

涼風滑石

玉名市立滑石小学校
学校便り 第11号
令和5年1月27日
文責; 荒平 憲司

後期後半スタートです!

2023年がスタートして、早くも1月が過ぎようとしています。1月は「行く月」、2月は「逃げる月」、3月は「去る月」と言われますが、毎日あっという間に時間が過ぎていくことを実感しています。

冬休み明けの集会で、子供たちに「一年の計は元旦にあり。今年目標を立てましょう」と呼びかけました。その目標を成し遂げるために、自分の力を惜しまず努力して欲しいと話しました。また、この後期後半は、1年間の「総まとめ」の期間であり、今の学年で、自分ができるようになったことは何か、頑張ったことは何かを振り返り、成長した自分を見つめなおしてほしいと話しました。

本年度も残り3か月。まとめと次年度の準備に向けて、保護者・地域の皆様と一緒に頑張っていきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。



最強寒波到来、一面雪景色!

今月24日から、この冬一番の寒気が流れ込んで、あっという間に一面の雪景色となりました。かなりの低温状態で、熊本のあちこちで氷点下を記録していました。滑石も同じく-3度から-5度あたり、なかなか気温も上がらない状態でした。3年生~5年生については、緊急の引き渡しになり、ご協力大変ありがとうございました。

次の25日は、遅延登校になり、3校時からの授業になり、「学校へ行くこうデー」も繰り下げて開始することになりました。熊本市からくる本校職員も、車の立ち往生に引っ掛かり、3時間近くかかる者もいました。久しぶりに、寒波の中の運転、雪やシャーベット状態での運転の恐ろしさを感じました。事故もなく良かったです。

子供たちは、久しぶりの雪に大変喜び、寒さには関せず、雪の中で、大はしゃぎしていました。雪合戦をする子や雪だるまを作る子、中には滑って喜んでいる子もいました。冬の季節を感じるのも一興かと思いました。

雪の中で遊ぶ子供たち

◆PTA主催 どんどや(15日)

15日(日)は、3年ぶりにどんどやが開催されました。保護者と子供たちという制限はあったものの、子供たちはもちを焼いたりして楽しんでいました。PTAの皆様ありがとうございました。



◆英語専科 四ヶ所先生 研究授業(23日)

23日(月)は、英語専科の四ヶ所先生による英語授業の参観をしました。クリスティー先生のお母さんに、日本の文化について伝えるという課題でした。英語授業の在り方を学びました。



◆2年生「わくわくおもちゃランド」!(24日)

24日(火)に生活科で自分たちで作ったおもちゃを使ってお店を開く会でした。どのお店も工夫したおもちゃが並び、1年生や特別支援学級の子供たちも喜んで参加していました。



◆「学校へ行くこうデー」実施(25日)

25日(水)は、積雪・寒波で大変な日に「学校へ行くこうデー」を実施しました。全学年道徳で「熊本の心」を扱った授業でした。来校していただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。



◇家庭でも「手指消毒、換気、3つの密を避ける」の徹底をお願いいたします。

◇滑石小ホームページもぜひ見てください。 <http://es.higo.ed.jp/nameishi/>